

江

戸

時

代

の

絵

画



2022 12.13 [火] → 2023 2.12 [日]



Edo Period Painting from the Hosomi Collection

特集展示 細見古香庵 数奇がたり



※一部展示替えあり

開館時間 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 毎週月曜日(祝日の場合、翌火曜日) 年末年始(12月26日～1月4日)

入館料 一般1300円 学生1000円

主催 細見美術館 京都新聞

会場 細見美術館 京都市左京区岡崎最勝寺町6-3

TEL 075-752-5555

<http://www.emuseum.or.jp>

急激な状況の変化により、止むを得ず会期・営業日時等を変更する場合があります。

詳しくはホームページをご覧ください。

上：鈴木其一 水辺家鴨図屏風(部分)

中：小澤華敏 ちようちよう踊り図屏風(部分)

下左：池大雅 児島湾真景図

下右：梅棹山 花卉虫魚図画帖より



土佐光吉 源氏物語図色紙「初音」



伊藤若冲 雪中雄鶏図
【展示期間：1/17～2/12】



重要文化財 芦屋鍛地粗鹿図真形釜

〈特集展示〉
細見古香庵 数寄がたり



森狙仙 猿図



中村芳中 立葵図扇面

細見コレクションには、蒐集に情熱を傾けた琳派や伊藤若冲の作品のほか、江戸時代のさまざまな絵画が含まれています。都市の景観や祭礼を描いた屏風や、花鳥や動物をいきいきと描いた作品、雅やかな物語絵、個性豊かな画家たち…。

本展では、細見コレクションの中から江戸時代に描かれた絵画を展示、人気の琳派や若冲のみならず、これまで紹介する機会が少なかった作品も披露します。多種多様な江戸絵画の豊潤な世界をお愉しみください。

〈特集展示〉では、月刊茶道雑誌『淡交』連載「細見古香庵 数寄がたり」（2022年1月号・12月号）で紹介された茶の湯釜や茶碗をはじめ、数寄者・古香庵の愛蔵品を展示します。

※一部展示替えがあります。



葛飾北斎 五美人図 【展示期間：12/13～1/15】



酒井抱一 雪中鶴小禽図



交通のご案内

- ・市バス「東山二条・岡崎公園口」下車、徒歩3分
 - ・市バス「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車、徒歩5分
 - ・地下鉄東西線「東山」駅下車、徒歩10分
- ご来館には公共交通機関をご利用ください。

細見美術館

京都市左京区岡崎最勝寺町6-3
TEL 075-752-5555
<http://www.emuseum.or.jp>



細見美術館 友の会「古今」

フレンドシップメンバー（個人） 年会費 ￥4,000

メンバー
募集中！

- ・入会日より1年間、何度でも展覧会がご覧いただけます。

次回展 予告

初代 志野宗信没後五百年記念展 香道 志野流の道統
2023年3月4日(土)～5月31日(水)

六

2023年、細見美術館は開館25周年を迎えます。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご入館および施設のご利用にあたってはマスクを着用ください。また、急激な状況の変化により、止むを得ず会期・営業日時等を変更する場合があります。詳しくはホームページをご覧ください。